

常任委員会審査Q & A

議案や請願・陳情を分野別に各委員会に振り分け、専門的に審査をします。審査後は、賛成・反対を決め、本会議で報告します。質疑と答弁の要旨の一部は次のとおりです。詳しい内容を知りたい場合は9月中に掲載予定の会議録をご覧ください。



旭市議会
会議録検索システム

建設経済常任委員会

令和6年度旭市一般会計補正予算について(議案第1号)

Q 車両購入費830万3000円について、ホイールローダーの購入方法と車両のメンテナンス方法は。

A 車両の購入は一般競争入札で行う。また、メンテナンス方法は業者委託による自主点検を年1回行っている。

Q 今まで使用していた車両は下取りに出すことが可能なのか。

A これまで使用した車両は下取りに出す予定。

旭市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の制定について(議案第4号)

Q 布設工事監督者を配置する工事の範囲は。

A 基本的に発注した工事全てに配置する。

Q 1人の布設工事監督者が複数の工事を監督することは可能なのか。

A 1人で複数の工事を担当することが可能。



蛇園南地区排水路整備事業現場

審査結果

委員会付託の3議案について、全員賛成で原案のとおり可決、承認。

文教福祉常任委員会

令和6年度旭市一般会計補正予算について(議案第1号)

Q 物価高騰対応重点支援給付金給付事業の解体・撤去工事2万円の内容は。

A 給付金の受付会場に仮設の電話機を設置しており、撤去する場合の工事費。

旭市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について(議案第2号)

Q 旭市では、なぜ家庭的保育事業を実施していないのか。

A 旭市では待機児童は発生しておらず、今の体制で充足していると考えられる。また、事業者等からの申し出もないため。

旭市が設置する専用水道の水道技術管理者の資格を定める条例の一部を改正する条例の制定について(議案第3号)

Q 基本的な改定の理由は。また、旭市で、水道技術管理者に指定されている方の人数と資格の有効期限はあるのか伺う。

A 職員数の減少により技術者の確保が困難なこともあり、資格の緩和

という部分で、経験年数等であるべく多くの方に資格を取得してもらいたいとの意図がある。また、水道技術管理者は上下水道課に2名在籍しており、資格の有効期限はない。

審査結果

委員会付託の3議案について、全員賛成で原案のとおり可決。請願2件について、全員賛成で採択。

総務常任委員会

令和6年度旭市一般会計補正予算について(議案第1号)

Q 自転車乗用ヘルメット購入費補助金について、915人分とした根拠は。また、高齢者への周知方法は。

A 千葉県の補助金要綱の規定では常住人口の1000人未満切り捨ての1.5%であるため、県に合わせて、市も6万1000人の1.5%で設定した。また、高齢者の周知については、老人クラブや高齢者福祉課と協力し、周知について検討していく。

専決処分の承認について(令和6年度旭市一般会計補正予算)(議案第8号)

Q 定額減税調整給付金給付事業の受付業務委託料2418万5000円について、委託先と委託内容は。

A 委託先は受付業務や人材派遣等を請負う会社で、キャリアリンク株式会社。委託内容は調整給付金対象者への案内文書の封入作業や返送された書類の審査業務、給付金の振込口座の入力作業、来庁者への窓口対応、コールセンター業務等を予定している。



消防本部で消防車両を視察

審査結果

委員会付託の6議案について、全員賛成で原案のとおり可決、承認。